

第18回北海道地域エネルギー・温暖化対策推進会議 議事概要

日時：2024年2月5日（月）14:00～16:00

場所：北海道経済産業局 第1会議室（札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎6階）

※WEB会議システム（Webex）併用

出席者：構成機関 30名（会場 16名、WEB 14名）、本省出席者 2名（会場 1名、WEB 1名）、
一般参加者 1名（会場）、事務局 7名（会場）、
その他（傍聴者（WEB）、報道関係者（会場））

1. 開会 挨拶

北海道地方環境事務所長が開会挨拶を行った。

2. 議事

（1）国からの情報提供

①GX実現に向けたエネルギー政策の動向

経済産業省 資源エネルギー庁長官官房 総務課 戦略企画室

②デコ活について

環境省 地球環境局 脱炭素ライフスタイル推進室

（2）構成機関からの情報提供

①北海道インフラゼロカーボン試行工事の取組状況について

国土交通省 北海道開発局 開発監理部

②地域連携の取り組み事例について

北海道ガス株式会社 経営企画部

③北海道電力の脱炭素に向けた取り組みについて

北海道電力株式会社 環境室

（3）事務局からの話題提供

①脱炭素先行地域及び重点対策について

環境省 北海道地方環境事務所

②今年度の北海道経済産業局の取組について

経済産業省 北海道経済産業局 資源エネルギー環境部

（4）意見交換

出席者から以下のような意見があがり、議論を行った。

- ・カーボンニュートラルを目指す中での気候変動適応策の立ち位置について
- ・カーボンプライシング構想の目指すべき制度像について
- ・再生可能エネルギー拡大によるエネルギー自給率の向上と資金循環について
- ・国民の行動変容を促す際に重要な施策の成果化について
- ・学校教育を活用した施策の啓発手法について
- ・地域課題の解決と環境問題の解決を結びつける仕組みづくりについて

3. 閉会 挨拶

経済産業省 北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 環境・資源循環経済課長が閉会挨拶を行った。